

# むろらん 市議会だより

発行／室蘭市議会  
編集／広報特別委員会

新たな時代への  
まちづくり

## むろらん広域センタービル 2月28日完成予定

むろらん広域センタービルの完成が近づいてきました。このビルでの業務開始時期は、北海道（胆振支庁など）と商工会議所が3月、金融機関が4月上旬、室蘭市は5月7日の予定となっています。



下記の室蘭市役所の窓口業務が移転します。

- ・住民票、戸籍、印鑑登録証明書などの交付に関する業務（サービスセンター）
- ・国民健康保険、国民年金、医療費助成などに関する業務（保険年金課）
- ・市民税、軽自動車税、固定資産税などの税に関する業務（課税課、納税課）

### 平成20年第4回室蘭市議会定例会

- 12月 2日 本 会 議（開会、議案説明ほか）
- 12月 5日 本 会 議（質疑・一般質問）
- 12月 8日 委 員 会（議会運営）  
本 会 議（質疑・一般質問）
- 12月 9日 本 会 議（質疑・一般質問、各委員会への  
議案付託ほか）
- 12月10日 常任委員会（総務、経済建設）
- 12月11日 常任委員会（民生）
- 12月12日 特別委員会（予算審査）
- 12月15日 委 員 会（議会運営）
- 12月16日 本 会 議（各種議案の議決ほか、閉会）

### 第4回定例会開催

平成20年第4回室蘭市議会定例会が、12月2日から12月16日まで、15日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として補正予算5件、条例改正等を含む議案13件及び議員提出議案として議案2件及び意見書案2件について、審議・議決しました。

また、閉会中に審査した平成19年度の一般会計及び5特別会計歳入歳出決算については、定例会初日に認定議決しました。

# 質疑・一般質問

議員9人の質疑・一般質問  
及び答弁から21項目を取り  
上げ、要旨を紹介します。

新 政 会 かなはま 金 濟 げんいち 一 元

## 「定額給付金」について

【問】 「定額給付金」に対する所得制限と庁内体制は。

【答】 「定額給付金」は、所得制限を設けず、年明け早々に経済部を所管とし、対策チームを設置する。

## 「くらいしの便利帳」について

【問】 各種行政情報のわかりやすい市民周知の取り組みは。

【答】 新たに、官民協働で市民向け便利帳を作成し、全戸配布を検討する。広告料で経費を賄うため市の負担はない。

## 「雇用促進住宅」について

【問】 明け渡しを迫られている雇用促進住宅の取り扱いは。

【答】 雇用・能力開発機構は、平成22年11月末まで明け渡しを延期し、平成21年1月中旬に説明会を予定している。市としては、北海道や宅建協会

とも連携しながら、受け入れ住宅の情報提供を進める。

新 政 会 さくらば 桜 場 まきみ 政 美

PCB廃棄物処理施設増設  
工事の受け入れについて

【問】 PCB廃棄物処理施設増設工事は、受け入れ条件を最大限に組み入れさせるようさらに努めるべき。見解は。

【答】 増設工事は、現在稼働中の処理施設と一体のもので、増設工事を受け入れる方針に変わりはない。受け入れ条件は、環境大臣が承諾したもので、しっかりと守っていただけもの。今後とも市民理解が得られるよう対応していく。

## 第三セクターの改革について

【問】 外郭団体等統廃合の取り組み状況は。

【答】 専門家からなる経営検討委員会を行政改革推進委員会の専門部会として設置。顧

問弁護士のほか室工大・税理士協会・商工会議所・室蘭金融協会からの委員も決定し、第1回会合を今月中に開催予定。平成21年度中に経営改革案の策定を行う。

民主・市民クラブ こたま 児 玉 ともあき 智 明

## 室蘭港活用のPRRについて

【問】 客船誘致等港湾振興の取り組み状況は。

【答】 国内外の船舶・旅行代理店・海外クルーズコンベンションへ資料送付のほか、海外船社17社へ向け、Eメールダイレクトメール等でアプローチしており、来年度も客船入港が予定されている。



売却した市有地にアパートが建設

## まちなか再生プランについて

【問】 プランをどのように実行、実現しようとしているのか具体的な方策は。

【答】 市内に複数分散する既存商業地を対象に、公共施設跡地や民間の空き地を活用して、まちなか居住を促進し、住みかえなど長期にわたる施策については、アンケート調査を実施するなどして実態把握しながら、多核分散型のまちづくりを進め、高齢化や人口減少等にも対応した住み続けられる室蘭づくりを目指す。

市政・創造21 わがつま 我 妻 しずお 静 夫

## 行財政改革の

### 取り組みについて

【問】 給料月額のみ国家公務員と比較するラスパイレス指数は人件費水準を的確に反映した指標か。見解を。

【答】 手当の削減や人件費総体の圧縮は考慮されず、これらの確に評価される指標を期待したい。

## 室蘭の環境産業の

### 取り組みについて

【問】 鉄が海を豊かにするメカニズムを生かし、地球温暖化を防止する環境ブランドに対する見解は。

【答】 鉄を取り込みCO<sub>2</sub>を吸収する海藻の光合成も温暖化防止に寄与する。本市が有する資源を活用した商品化、ブランド化を支援したい。

## 保育行政のあり方について

【問】 保育所運営が室蘭福祉事業協会寡占となるが見解は。

【答】 保育行政を担ってきた長い歴史と実績を有し、保護者の高い評価を得ている。



子育て支援センターが併設する常盤保育所

教育委員会のあり方について

【問】 国の法改正により、教育委員会の点検・評価制度の導入の考えが示されたが、本市の見解と今後の対応は。

【答】 従来により増して、教育委員会の責任体制の明確化を図られると認識している。

本市としては、「教育行政方針」の施策項目を点検・評価として設定する考えであり、平成21年第1回定例会で報告したい。

妊婦一般健診の拡充について

【問】 国の補正予算案では、妊婦一般健診の全額公費負担について、14回すべて無料化とする方針を打ち出したが、現行5回までは、公費負担とされている本市の今後の対応について見解は。

【答】 国の第2次補正予算成立を見据え、健診の14回実施に向け、検討を行いたい。

市政・創造21 沼田 俊治

産業振興条例について

【問】 特色ある産業集積や企

業誘致には、企業ニーズに適切かつ迅速な対応が必要。制度変更の考えは。

【答】 雇用に対する支援の検証と迅速な支援策を含め関係部局と協議し見直しを進めたい。

市立病院の

経営改革について

【問】 4月からの地方公営企業法の全部適用による事業戦略、意識改革等の成果は。

【答】 収益確保対策、化学療法室の新設、管理者だよりの発行など意識改革と経営改革に効果を上げています。

産科救急医療体制について

【問】 妊婦の脳内出血と分娩重複時の医療機関連携及び産科救急搬送に係る体制整備における本市の状況は。

【答】 病院間の連携で受け入れ体制は整っているが、連携体制の確立を改めて要請する。

民主・市民クラブ 小田中 稔

機構改革について

【問】 市の一部業務のむろらん広域センタービルへの移転

に伴う機構改革の考えは。

【答】 広域センタービルへの大規模な移転に加え、市民周知や職員の執務環境の変化などが重なること、結果として市民サービスの低下や業務への支障も懸念されることから、今回の機構改革は、最小限にとめ、その後、状況を見ながら必要に応じて改正したい。

市独自の高齢者

再任用制度について

【問】 本市においては、今後職員的大量退職が始まるが、高齢者再任用制度に対する考えは。

【答】 勤務形態や給与体系、必要とする職務や職場などを改めて検証するとともに、本市独自の制度設計について検討し、今年度内に方向性を出したい。

日本共産党 田村 農夫成

国民健康保険と後期高齢者

医療制度について

【問】 保険料滞納者へ資格者証を発行すると、窓口で10割負担となり受診できず、取り上げに等しい。18歳未満は子

供であり、高齢者は病院に行けなければ手遅れになる。「資格者証は発行しない」と宣言すべき。75歳以上のプール割引と人間ドック補助を復活すべきでは。見解を。

【答】 保険料を意図的に納めよつとしない、特に悪質な滞納者へは、資格者証を発行する。プールと人間ドック補助は、関係部局と協議したい。

介護保険制度について

【問】 介護保険準備基金3億5千万円を活用し、保険料の独自減免とおむつ支給拡大など、本市独自の支援策について市の見解は。

【答】 基金は保険料上昇の抑制に活用。減免等は、国の責任で行うべき。今後も市長会等を通じ、要望していく。

民主・市民クラブ 水江 一弘

国民健康保険について

【問】 平成19年度の分割納付件数が前年度と比較して30%増加しており、市民の保険料負担能力は、もはや限界に近づいている。経済的に厳しい市民への対応は。

【答】 無理のない納付計画のほか、生活保護制度を初めとする他制度活用の説明や財産調査の上、徴収猶予や滞納処分執行停止の取り扱いなど、できる限り実態を踏まえた対応に努めている。

図書館用地の確保について

【問】 東中学校廃校後の用地は、図書館の建設地に適している。登別市との合併も見据えた長期的な土地利用策が必要。見解は。

【答】 図書館の将来的なあり方については、本館・分室・自動車文庫などを含めた検討が必要であり、広域的な観点から、図書館のあり方も重要な検討課題と考えている。



親子で本に親しめる本館児童書コーナー

# 議決結果

平成20年第4回定例会議決結果 会期:平成20年12月2日(火)～12月16日(火)(15日間)

番号	件名	議決結果
議案第1号	平成20年度室蘭市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第2号	平成20年度室蘭市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第3号	平成20年度室蘭市介護保険特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第4号	平成20年度室蘭市病院事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第5号	平成20年度室蘭市下水道事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第6号	室蘭市税条例中一部改正の件	〃
議案第7号	室蘭市立小中学校設置条例中一部改正の件	〃
議案第8号	室蘭市民交通傷害保障条例廃止の件	〃
議案第9号	室蘭市子ども発達支援センター条例制定の件	〃
議案第10号	室蘭市立保育所条例中一部改正の件	〃
議案第11号	室蘭市中央卸売市場業務条例中一部改正の件	〃
議案第12号	室蘭市道路占用料条例等の一部改正の件	〃
議案第13号	室蘭市港湾施設管理条例及び室蘭市マリナ条例中一部改正の件	〃
議案第14号	西いぶり広域連合規約中一部変更の件	〃
議案第15号	西胆振広域圏振興協議会廃止の件	〃
議案第16号	公の施設に係る指定管理者の指定の件(室蘭市B&G海洋センター)	〃
議案第17号	土地買い取り等に係る調停成立の件	〃
議案第18号	室蘭市国民健康保険条例中一部改正の件	〃
議案第19号	室蘭市議会会議規則中一部改正の件	〃
議案第20号	室蘭市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例中一部改正の件	〃
認定第8号	平成19年度室蘭市一般会計歳入歳出決算	認定
認定第9号	平成19年度室蘭市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第10号	平成19年度室蘭市土地区画整理特別会計歳入歳出決算	〃
認定第11号	平成19年度室蘭市住宅事業特別会計歳入歳出決算	〃
認定第12号	平成19年度室蘭市老人保健特別会計歳入歳出決算	〃
認定第13号	平成19年度室蘭市介護保険特別会計歳入歳出決算	〃
意見書案第1号	安心の介護サービスの確保を求める意見書	原案可決
意見書案第2号	「食の安全確保」への取り組み強化を求める意見書	〃



らいとあっぷ

## 「議会質問のやり方」

国会のテレビ中継を見ていると、議場の前部中央に設けられた演壇から、質問や答弁を行っている光景と、首相の目の前で質問を繰り返している時の2つがあることがわかります。これは、党首による代表質問と委員会での質疑の場所を取り決めていることによるものです。

本市も年度初めの代表質問と各議会毎に行われる一般質問は本会議場で、各委員会は会議室となっています。(どちらも傍聴可能ですので、お越しく下さい。)

また、質問には、時間制限があり、代表質問は、一派につき1時間、一般質問は、会派の人数により持ち時間が決められています。

質問の仕方は、「一括方式」と「一問一答方式」があり、代表・一般質問は一括で、委員会は選択制で行われてきました。

今年の第1回定例会から、本会議場には演壇のほか、質問席を設けることとし、さらにこれまでの「一括質問方式」に加え「一問一答方式」を導入しました。今後、議員がいかに市民にわかりやすく質問できるのか、御注目ください。

また、予算(第1回定例会及び改選期第2回定例会)・決算委員会については、これまでの議員「半数制」から「全員制」による審査と見直しましたので、議会のチェック機能が一層強化されることとなりました。



## 編集後記

金融危機と経済や雇用が大問題となっている今を反映するように、今定例会の質問者9名中、過半数の議員が、この問題を取り上げました。

このことからわかるように、本市に一体どれだけの影響があるのかわかり知れないこともあり、不安は広がるばかりです。

この紙面を市民の皆さんが目にする頃には、えとがうし年となっています。丑は知恵と招福と言いますから、3月議会で大いに議論を尽くし、市民のための安心・安全の町を作るため、議会も議員も大奮闘しなければなりません。(田村)

市議会中継と議会会議録が市議会ホームページに!

室蘭市役所ホームページ(総合案内) ⇒ 「市議会ホームページ」  
「議会中継」

※市議会中継は議会開会中のみ生中継、その他は録画放送。

平成21年第1回室蘭市議会定例会 会期(予定)

2月26日(木)～3月25日(水)

※会期の決定及び詳細な日程につきましては、2月24日(火)開催予定の議会運営委員会終了後、議会ホームページ【議会日程】に掲載いたします。